

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 新ヘルスケア産業ステップアップ支援事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業技術課 成長産業係

電話番号：058-272-1111 (内3744)

E-mail：c11352@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 25,150 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	25,150	0	0	0	0	0	0	0	25,150
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県は、自動車や航空機の分野で培った高度なモノづくり技術を有する県内モノづくり企業等を対象に「ヘルスケア（医療福祉機器）」等の成長産業分野への新規参入・事業拡大の促進を図っている。

自動車や航空機産業等からの新ビジネス展開を引き続き支援するとともに、確実かつ飛躍的に成長させるため、マッチングの全国展開や開発フェーズに合わせたメニューにより、事業者の更に踏み込んだ新製品開発や販路開拓を支援する取組みが必要である。

(2) 事業内容

脱炭素社会への対応や自動車の電動化など社会変革が著しい中、ヘルスケア産業への参入を、確実かつ飛躍的にステップアップするため、県が設置する「岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク（※1）」や、（公財）岐阜県産業経済振興センターの医療福祉コーディネーターと連携し、以下の事業を実施する。

①【新】グローバルマッチング支援事業

- ・全国規模のマッチングサイトを活用し、県内企業の技術・製品を、全国の医療福祉機器メーカーや商社、病院等にPR
(※カンファレンスパーク利用)

②【拡充】医療・福祉機器等ステップアップ開発支援

- ・従来の参入支援型に評価改良型を加えて支援対象を2つのフェーズに分け、医療・福祉現場の他、製販企業のニーズを基にした開発に要する経費を助成
(※助成限度額：1,800千円・助成件数：6件・助成率：2/3)

③【拡充】販路開拓支援

- ・医療福祉機器に医薬品・健康食品を対象に加え、国内展示商談会への出展料（小間代・装飾費等）を助成
(※助成限度額：400千円・助成件数10件・助成率：2/3)

- ④ ヘルスケア製品の地産地消導入支援
 - ・製品をモニター価格により県内病院・福祉施設や県民へ販売する経費を助成
(※助成限度額：1,200千円・助成件数2件・助成率：2/3)
- (※1) 医療、福祉、健康分野の関連団体と、県内モノづくり企業等との連携による課題の解決及び新たなビジネス機会を創出するネットワーク。ヘルスケア関連の情報の発信・共有等を推進。

(3) 県負担・補助率の考え方

成長産業分野である医療福祉機器産業における企業支援事業であり、今後も継続的に推進する必要がある。

(4) 類似事業の有無

医療福祉機器分野における県内企業の新規参入・事業拡大を支援
「ヘルスケア産業展開支援事業費補助金」

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	25,150	<ul style="list-style-type: none"> ・報償費・費用弁償・旅費・需用費・委託料 ・役務費・開発助成 ・出展料（小間代・装飾費）助成 ・製品導入助成 等
合計	25,150	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県では、「清流の国ぎふ」創生総合戦略等で、成長産業分野である「医療福祉機器分野」に対して継続的に支援を図ることとしている。

(2) 事業主体及びその妥当性

県内モノづくり企業を幅広いメニューで支援可能であり、また医療福祉コーディネータ等によりヘルスケア関連企業に対して支援実績のある（公財）岐阜県産業経済振興センターが主体となり、本事業を実施することは妥当である。

県単独補助金事業評価調書

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	新 ヘルスケア産業ステップアップ支援事業費補助金
補助事業者（団体）	（公財）岐阜県産業経済振興センター （理由）県産業経済振興センターは医療福祉コーディネーターを配置し、県内モノづくり企業等に伴走的な支援を実施しており、県が補助することで、ヘルスケア産業の更なる推進を図る。
補助事業の概要	（目的）自動車や航空機産業等からの新ビジネス展開を引き続き支援するとともに、マッチングの全国展開や開発フェーズに合わせたメニューにより、事業者の更に踏み込んだ新製品開発や販路開拓を支援することにより、確実かつ飛躍的な成長を図る。 （内容）「岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク」等を活用し、県産業経済振興センターの医療福祉コーディネーターと連携し支援する。
補助率・補助単価等	定額 （内容）事業者の更に踏み込んだ新製品開発や販路開拓の支援によるヘルスケア産業の確実かつ飛躍的な成長に向けた伴走的な支援に要する経費 （理由）予算の範囲内での支援
補助効果	モノづくり企業等の医療・福祉・健康分野への新規参入・事業拡大に向けた機会を提供でき、かつ製造業の確実かつ飛躍的な成長が期待できる。
終期の設定	終期5年度 （理由）医療福祉機器の製品化は期間を要するため、当該分野の産業を成長させるためには、数年継続実施する必要がある。

(事業目標)

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか 岐阜県の医療機器出荷額等の増加</p>
--

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H30)	R3年度 実績	R4年度 実績	R5年度 目標	終期目標 (R7)	達成率※
	①医療機器生産額 [厚労省業事工業生産動態統計調査]	403.6億円	433億円 (R1)	424億円 (R2)	464億円 (R5)	

※年伸び率3%を目標

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	/	/	/

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	指標① 目標：427億円 実績：424億円 達成率：99 %
令和3年度	指標① 目標：440億円 実績： ____ 達成率： ____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>医療・福祉・健康分野の関係団体等が抱える課題とモノづくり企業等が得意とする技術等をマッチングし、新型コロナウイルス感染症の影響による「新たな日常」に対応した製造業の新分野への展開、脱炭素社会への対応等、新たなビジネス・チャンスの創出に向け、県産業経済振興センターの医療福祉コーディネーターと連携し、伴走的に支援することは必要不可欠である。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 優れたモノづくり技術を持つ県内企業等が、ヘルスケア産業において確実かつ飛躍的に成長させるための更に踏み込んだ新製品開発や販路開拓等を実施できるように、効果的・効率的な支援方法の検討が必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 次年度以降も、企業等の経営状況を考慮し、県産業経済振興センターと連携した持続的な支援を検討する必要がある。</p>
